

# 平成18年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
1	第52回構造工学シンポジウム論文賞(土木部門)	社会環境システム専攻 助教授 藤井 堅	『構造工学論文集Vol.52』において、構造工学における学術、技術の進歩発展に寄与し、独創性と将来性に富む内容として認められたため。	土木学会構造工学委員会 委員長	平成18年4月5日
2	第23回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 研究大会会長賞	物質化学システム専攻 教授 島田 学 教授 奥山 喜久夫	第23回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会において発表した「ナノサイズ粒子によるエアフィルタの性能評価」の内容が、産業への有用性と技術水準の観点から高く評価されたため。	(社)日本空気清浄協会 会長	平成18年4月11日
3	第23回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 研究大会会長奨励賞	物質化学システム専攻 教授 島田 学 教授 奥山 喜久夫	第23回空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会において発表した「静電気力を用いたダスト除去によるプラズマCVD反応装置の汚染制御」の内容が、産業への有用性と技術水準の観点から高く評価されたため。	(社)日本空気清浄協会 会長	平成18年4月11日
4	第1回こども環境学会賞 論文奨励賞	社会環境システム専攻 助教授 千代 章一郎 他	『こども環境学研究』に掲載された査読論文に関する研究が、こどもの健全な成育環境の向上に大いに貢献すると認められたため。	こども環境学会 会長	平成18年4月29日
5	SHASE技術フェロー	社会環境システム専攻 教授 村川 三郎	空気調和・衛生工学と工業の更なる発展・向上に寄与することを目的に制度化された「SHASE技術フェロー」(称号)として、給排水衛生設備の研究・開発分野における極めて高度な専門技術者として認定されたため。	(社)空気調和・衛生工学会 会長	平成18年5月16日
6	日本コンクリート工学協会賞 論文賞	社会環境システム専攻 助教授 河合 研至	コンクリートが関わる環境問題を包括的に捉え、総合的に評価することにより、コンクリート建造物の環境側面を意識した設計・施工の体系化を目指した研究に対し、コンクリート工学分野における環境側面配慮に対する先導的な貢献が極めて高いと評価されたため。	(社)日本コンクリート工学協会 会長	平成18年5月19日
7	日本海事協会賞	社会環境システム専攻 教授 藤久保 昌彦 助手 柳原 大輔	船体構造の基本要素である防撓パネルに、横圧、2軸面内荷重および面内せん断荷重が作用する場合の最終強度を、簡便かつ精度良く推定できる算式を開発した。この研究が、造船技術の発展に貢献するものとして評価されたため。	日本海事協会 会長	平成18年5月25日
8	日本船舶海洋工学会賞 論文賞	社会環境システム専攻 教授 藤久保 昌彦 助手 柳原 大輔	船体構造の基本要素である防撓パネルに、横圧、2軸面内荷重および面内せん断荷重が作用する場合の最終強度を、簡便かつ精度良く推定できる算式を開発した。この研究が、造船技術の発展に貢献するものとして評価されたため。	日本船舶海洋工学会 会長	平成18年5月25日
9	土木学会論文賞	社会環境システム専攻 教授 中村 秀治	主題:水圧鉄管の振動原因および特性と振動防止に関する研究(総合題目) 既設水圧鉄管に疲労損傷をもたらす振動発生が特定の形状範囲に集中していることを指摘し、振動数および周方向補剛材効果の評価方法を提示し実験で確認した。本成果は第5回改訂水門鉄管技術基準に全面的に採用されたため。	(社)土木学会 会長	平成18年5月26日

# 平成18年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
10	平成17年度日本材料学会 学術奨励賞	機械システム工学専攻 助手 岩本 剛	「数値シミュレーションによるひずみ誘起マルテンサイト変態挙動およびTRIP鋼の変形挙動の評価」に関する優秀な学術業績を挙げ、将来の発展が期待されると認められたため。	(社)日本材料学会会長	平成18年5月27日
11	日本塑性加工学会フェロー	機械システム工学専攻 教授 吉田 総仁	塑性工学における高い学識と(社)日本塑性加工学会(会員数約3900名)における活発な活動・業績が認められ、当学会において最も先導的役割を果たす会員に与えられるフェロー(総計49名)の称号を授与されたため。	(社)日本塑性加工学会会長	平成18年5月27日
12	日本塑性加工学会賞 論文賞	機械システム工学専攻 教授 吉田 総仁 他	(社)日本塑性加工学会誌『塑性と加工, Vol.46 No.536, 2005』に掲載された「アルミニウム合金板の引張曲げ破断限界」が塑性工学の発展に寄与する最も優秀な論文であることが認められたため。	(社)日本塑性加工学会会長f	平成18年5月27日
13	日本塑性加工学会賞 論文賞	機械システム工学専攻 教授 吉田 総仁 他	(社)日本塑性加工学会誌『塑性と加工, Vol.46 No.532, 2005』に掲載された「板成形中の金型たわみを考慮したスプリングバックの有限要素解析」が塑性工学の発展に寄与する最も優秀な論文であることが認められたため。	(社)日本塑性加工学会会長	平成18年5月27日
14	医用画像情報学会平成17年度 金森奨励賞	情報工学専攻 助教授 玉木 徹	「CTAPからの様々な血管特徴抽出のための一手法」に関する論文が医用画像情報学の進展に貢献する優秀な論文と認められたため。	医用画像情報学会会長	平成18年6月3日
15	電気設備学会賞 学術部門	複雑システム工学専攻 助手 造賀 芳文	『電気設備学会論文誌, 第24巻, 第10号』に掲載された論文、「分散電源と電力貯蔵装置の協調を考慮した最適運用および最適設備要領計画」が特に優秀であり、電気設備の学術と技術の進歩に大きく寄与するものとして評価されたため。	(社)電気設備学会会長	平成18年6月9日
16	環境保全功労者 環境大臣表彰	物質化学システム専攻 理事・副学長 (社会連携・研究担当) 岡田 光正	上下水道等水処理技術に関する研究、湖沼や沿岸生態系を対象とした生態工学的な研究において多くの業績を上げている。また、環境工学の専門家として水環境保全の在り方の検討に参画し、環境政策の重要な答申の取りまとめに主導的な立場で貢献し、環境保全のために多年にわたり顕著な功績があったため。	環境大臣	平成18年6月12日
17	平成17年度日本水環境学会論文奨励賞(広瀬賞)	物質化学システム専攻 助教授 中井 智司	発表成果は、今後水生植物のアレロパシーを、アオコ発生抑制に利用する実用技術開発を行う上で重要な知見を多く含んでおり、湖沼の水質保全に大いに貢献すると期待されたため。	(社)日本水環境学会会長	平成18年6月23日
18	MIRU2006画像の認識・理解シンポジウムインタラクティブセッション優秀賞	情報工学専攻 助教授 玉木 徹	MIRU2006画像の認識・理解シンポジウムにおけるインタラクティブセッションにおける「Estimation-by-Completion:3次元物体の線形姿勢推定手法」に関する発表が優秀であると評価されたため。	MIRU2006実行委員長、プログラム委員長	平成18年7月21日

# 平成18年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
19	日本エアロゾル学会 論文賞	物質化学システム専攻 教授 島田 学 教授 奥山 喜久夫 他 ナノデバイス・システム研究センター 教授 横山 新 産学官連携研究員 池田 弥央	学会誌『エアロゾル研究』に発表した「新規変調プラズマによるSiH <sub>4</sub> /H <sub>2</sub> プラズマCVDリアクター内のダスト微粒子の抑制」の内容が、学術・技術の進歩に寄与すること大と評価されたため。	日本エアロゾル学会会長	平成18年8月9日
20	Best Poster Award	社会環境システム専攻 助手 金田一 智規	ウィーンで開催された第11回国際微生物生態学会議で発表した「Microbial community structure in a super high-rate ANAMMOX biofilm」が評価され、1,600件のポスターから選ばれる最優秀ポスター賞のひとつ(合計9件)に選ばれたため。	International Society for Microbial Ecology, President (国際微生物生態学会会長)	平成18年8月25日
21	日本放射線影響学会 優秀論文発表賞	複雑システム工学専攻 教授 辻 敏夫	日本放射線影響学会第49回学術大会で発表した論文「線虫のfood-NaCl連合学習に対するγ線照射効果」が特に優秀であり、放射線研究の発展に貢献するものとして評価されたため。	(社)日本放射線影響学会 第49回学術大会会長	平成18年9月8日
22	功労賞	情報工学専攻 助手 田岡 智志	回路とシステム軽井沢ワークショップの円滑で効率的な運営に尽力するなど献身的な活動が基礎・境界ソサイエティの多大なる貢献をしたと評価されたため。	(社)電子情報通信学会基礎・境界ソサイエティ会長	平成18年9月20日
23	The eighth International Conference on Industrial Management EXCELLENT PAPER AWARD	複雑システム工学専攻 助教授 森川 克己 教授 高橋 勝彦 他	2006年9月20日から22日において中国の青島で開催された The eighth International Conference on Industrial Management において発表した Strict Due Date Based Order Acceptance and Rejection Decision が、優秀な論文として評価されたため。	8th ICIM chairman	平成18年9月22日
24	Recognition Award	機械システム工学専攻 教授 大倉 和博	第3回ソフト・コンピューティングと知的システム及び第7回先端知的システムの連合国際会議(SCIS & ISIS 2006)において、非常に優れた学術的貢献をしたことが認められたため。	SCIS & SIS 2006, General Chair Program Committee Chair Organized Session Committee Chair	平成18年9月24日

# 平成18年度各種表彰等の受賞者について

	賞の名称	受賞者の所属職・氏名	受賞理由	授与者	授与年月日
25	優秀発表賞	機械システム工学専攻 教授 中川 紀壽	平成18年度春季研究発表講演会において優秀な研究発表を行い聴衆に感銘を与えたことによるため。	(社)日本設計工学会会長	平成18年10月13日
26	2006年度グッドデザイン賞	複雑システム工学専攻 教授 辻 敏夫	受賞者が開発した新しいインタフェース「バイオリモート」が特に優れており、新しい領域のデザインの発展に貢献するものとして評価されたため。	(財)日本産業デザイン振興 会会長 グッドデザイン賞審査委員 会委員長	平成18年10月25日
27	発明協会会長奨励賞	物質化学システム専攻 教授 奥山 喜久夫	ガス中に浮遊しているナノ粒子、微粒子およびイオンの分布を計測する静電分級型微粒子計測装置を開発し、理化学研究所のベンチャー企業で製品化し、市販されていることによる受賞したため。	(社)発明協会会長	平成18年11月2日
28	Tetrahedron Letters Most Cited Paper 2003 - 2006 Award	物質化学システム専攻 助手 吉田 拓人 教授 大下 浄治 教授 九内 淳堯	受賞者が『Tetrahedron Letters』誌に発表した論文「Base-free oxidative homocoupling of arylboronic esters」が2003 - 2006年の間に同誌に掲載された全論文のうちの「Top-50 most cited articles」に選出されたことによる受賞したため。	Elsevier社	平成18年11月13日
29	第7回社団法人計測自動制御学会 システムインテグレーション部門 講演会 優秀講演賞	教授 金子 真 戸舎 稚詞 川原 知洋 大学院医歯薬学総合研究科 住谷 大輔 赤山 幸一 吉満 政義 宮田 義浩 岡島 正純	2006年12月札幌において開催された、計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会(SI2006)において発表した内視鏡用アクティブストロボイメージャに関する研究発表が、新規性とロボット工学部門の発展に寄与するものとして評価された。	社団法人計測自動制御学 会 実行委員長 和田 充雄 プログラム委員長 田中 孝之	平成18年12月16日
30	KONA賞	物質化学システム専攻 教授 奥山 喜久夫	エアロゾルの基礎科学および材料合成プロセスへの展開に関する研究を通して、エアロゾルおよび粉体工学の分野における長年の貢献により、今回の受賞となったため。	(財)ホソカワ粉体工学振興 財団会長	平成19年1月29日